

組合員専用WEBページ



トップページ右上の
組合員はこちらを

パスコード: kd2024 (半角小文字)でログイン



神奈川土建一般労働組合機関紙

神奈川土建ホームページ 検索

発行所
神奈川土建一般労働組合
〒221-0045 横浜市神奈川区
神奈川2-19-3
建設プラザかながわ
☎045(453)9806(代表)
発行人 西川 智幸
編集人 古溝 潤
定価60円
(神奈川土建の組合費には上記紙代を含む)

自主申告権は納税者の権利

納税者と課税庁の関係が対等な税務行政にしよう!

自らの計算で税額を決定しよう

政府は昨年末、自民・公明両党がまとめた2024年度の税制改正大綱を閣議決定しました。記帳水準の向上を理由に青色申告制度の見直しの検討を行うとし、税務行政のデジタル化による課税と徴収の強化を打ち出している点は見逃ごせません。納税者の権利が保護される運動が求められています。



川崎南地区の重税反対統一行動の様子

納税者自身が計算して税額を確定させることは重要な権利の一つである「自主申告権」です。また、憲法に定める租税法律主義(30条・84条)に照らせば、納税者が税法に従って税負担を適正かつ最小にとどめる権利は守られるべきです。国民に納税の義務を負わせるのであれば、納税者の権利を保護する法律を作るべきです。しかし、税に関する法律を審議する国会の議席は、財界いなり

国は納税者の権利を守れ!

インボイス廃止・消費税減税

今年も確定申告の時期となりました。組合では毎年このシーズンに確定申告の相談活動を行っています。その中で皆さんが気になるのは、昨年の3月末に「税理士でない者が税務相談を行った場合の命令制度の創設等」が盛り込まれた改定税理士法が成立したことだと思えます。この中身は、財務大臣は税理士又は税理士法人でない者が税務相談を行った場合、その者に対し、税務相談の停



税金対策部長 佐々木 良春

止およびその停止が実効的に行われることを確保するために必要な措置を講ずることを命令できるというものです。また命令違反に対する罰則を設けるとなっています。この制度を今年4月から施行しようとしています。昨年の相談活動においてもこのことを話す多く組合員から「非常に困る」といった発言がありました。しかし、この命令制度は「納税者同士で一般的な知識を学び合う

能登半島地震災害見舞金

二親等までの家屋と人命被害が対象

能登半島地震により、北陸を中心とした広域な地域で人命被害や家屋の倒壊・流失などの激甚な被害をもたらしました。被災された皆さんに心からお見舞い申し上げます。

【お見舞金】全壊(50%以上の損壊・流失・全焼に5万円、半壊(建物の20%以上の損壊)・半焼に2万円、亡くなられた場合は2万円

やるぞ! 拡大目標1763人 年1%実増をつかんで離すな

まで通りの相談活動ができますのでご安心ください。

組織人員年1%実増の達成をかけた春の組織強化拡大月間が始まりました。2023年度は新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類感染症」に変更され、人や物が動き出す転換期となりました。



昨秋の組活会議で意思統一

組合は困難を抱える仲間の中にいます。春の月間では一人が悩んでいる未組織の仲間を組合に結集し、組織拡大目標を達成しよう。 ↓ 関連③面

大安吉日

茅ヶ崎寒川支部が主催する福島原発事故被災自治体視察(11月25日〜26日)に参加しました。茅ヶ崎寒川の他、厚木、相模原、座間海老名、鎌倉逗子葉山支部のほか、地域つながりが方など総勢38人の参加です。▼震災当時公務員として原発事故のニュースを聞きたいわき市観光物産センターの本田さんは「この土地と命運を共にするしかない」と感じた時の状況や、未だ日本産水産物の禁輸措置の全面解除の目途がたっていないと語り、原発事故の影響の大きさをあらためて思い知らされました。▼福島第2原発がある楢葉町の「原発事故を防げなかった悔恨の思い」を記した石碑が建

川筋芳則(厚木)

持続可能な建設産業を 誓い新たに2024旗びらき

神奈川土建は1月6日、横浜市内で旗びらきを開催し、組合員と来賓あわせて300人が集いました。年頭のあいさつに登壇した益田中央執行委員長は、元旦に発生した能登半島地震の被災者に哀悼の意を表すると共に、復興に向けた様々な取り組みへの協力を訴えました。また、「時間外労働の上限規制」が4月から建設業にも全面適用されるのを控えて、仲間の声に寄り添い、持続可能な建設産業づくりを一緒に実現しようと呼びかけました。

総連に結集して 震災の復旧復興

激動の幕開けとなった2024年。旗びらきに先立って行われた中央執行委員会でも応急仮設木造住宅への大工の供給事業や救援ボランティア活動、募金活動などが議論されました。全建総連による被害把握を待ち、要請に最大限の協力をすることが確認されました。



新たな躍進を期して団結カンパロー



挨拶する益田委員長(右)と今井書記長

2024年問題 産業転換の元年

週6日稼働を前提とした工期設定、一向に上がらない単価など、中小零細の建設業者が改正労働基準法(働き方改革)への対応を阻む原因は枚挙にいとまがありません。一方で、若ものが建設業に入職しない理由となっ

各界から連帯のあいさつ

全建総連の奈良書記次長は、2024年度政府予算案が閣議決定されたことを受け、建設国保への補助金が現行水準の2649億円を確保したことを報告。予算要求ハガキ運動や地元国会議員への要請に奮闘した仲間への感謝の意を表しました。

また、能登半島地震に関して、石川県との協議を踏まえて、応急仮設木造住宅の建設に向けた準備が行われていることを明らかにしました。計画の

ているのも事実です。全世代が安心して働き続けられる産業への転換が急務であることは火を見るよりも明らかです。私たちは「持続可能な建設業の実現に向けた100万人国会請願署名(100万人署名)」に取り組み、通常国会での採択を目指しています。

詳細が確定した際には、労働者供給事業を通じて大工職の送り出しに協力を求めました。

政党からは公明党の行田朝仁・横浜市議、日本共産党から大山奈々子・県議団長と畑野君枝・前衆議院議員が出席しまし



奈良総連書記次長

川崎市主催で技能職者育成事業 中学生219人に職業指導

川崎市内の中学生に技能職者の役割やものづくりの大切さを理解してもらおうと、川崎市主催による技能職者育成事業「技能職者に学ぶ」が昨年12月12日、川崎区の大崎中学校で開催されました。衣・食・住にかかわる職業職団体「川崎市技能職団体連絡協議会」から11職種の団体が参加して中学1年生219人を対象に職業指導を行いました。川崎中央支部と川崎西支部からは「建築板

金」の職種で3人が講師を務め、12人の生徒に銅板を丸めて鉛筆立てを作る作業を指導しました。手仕事の世界を何も知らない生徒に2時間という限られた授業内で、その入り口だけでも知ってもらおうのは、とても難しく、いつも時間との戦いです。授業の出だしは「建築板金」という職業の説明から始めます。一枚の平らな金属の板を折り曲げたり丸めたりして加工する作業工程を、写真などを交えて丁寧に説明します。中学生にとって初めて見る道具を使って物を作る作業は一つひとつが難しく、一所懸命に取り組む姿は真剣そのものです。しかし、完成の見通しがつくと生徒たちには笑顔がこぼれ、指導にあたった講師陣も安心しました。



指導する若見さん(左)

た。また、立憲民主党の青柳陽一郎・衆議院議員の秘書が駆け付けました。あいさつに立った大山県議団長は、能登地震災害で亡くなられた方々に哀悼の意を捧げると共に、震災当日に対策本部を設置し、被災地の地方議員や党組織と連絡を取り合い、救援活動を開始していることとしました。また、畑野前議員からは、しんぶん赤旗のスクープを



講師陣と生徒たち

若者が職業体験きっかけに建設業に興味を持ち、進路として選択したときのためにも、技術や技能が認められ評価され、賃金が反映される建設産業を一日も早く実現したいものです。

川崎中央・若見豊太郎

祝電とメッセージ

衆議院議員(南関東・比志位和夫様、衆議院議員(神奈川1区)篠原豪様、衆議院議員(神奈川7区)中谷一馬様、前衆議院議員畑野君枝様、元衆議院議員齊藤和子様、神奈川県建設連合国民健康保険組合・理事長 益田修次様、㈱トータル保険サービス団体営業推進部部长 杉原徹也様

続けなければ変えられない「横浜」

綱島駅前前で12・24「一言宣伝」税と社会保障改悪に反対する定例署名」を12月20日に行いました。寒空の下で9人の仲間が結集し街頭演説や署名に取り組みました。世界では107の国と地域で消費税減税を景気対策として行う中、世界情勢と円安による物価高騰で苦しむ国民をよそに、岸田首相は更なる増税であるインボイス制度の導入を強行しました。社会保障も改善されずままです。税金の使い方を国民中心とした考え方に変わっていく必要があります。街ゆく人に訴えましたが師走の忙しさで足を止めてくれる人は少なく署名は苦戦しましたが、仲間は積み重ねが大切と頑張りました。



寒空をおして宣伝行動

ガソリン下げろ、賃金上げろ(川崎)

川崎支部は12月3日、川崎駅前前で生活危機突破宣伝を実施。川崎労連や建設国保組合にも呼びかけ、総勢27人での宣伝となりました。日本共産党神奈川10区衆議院予定候補の片柳すすむさん、川崎市会議員の後藤まさみさんも参加しました。ガソリン引き下げを政府に求める署名に応じた女性は「政府が来年4万円を給付すると言っているが、一時的にもらっても意味がない。消費税の減税が一番良い」と語りました。また、偶然に通りにかかった組合員の一家は「燃料が高くて困っている。早く引き下げて欲しい」と全員で署名に応じました。(有賀)



署名に応える組合員一家

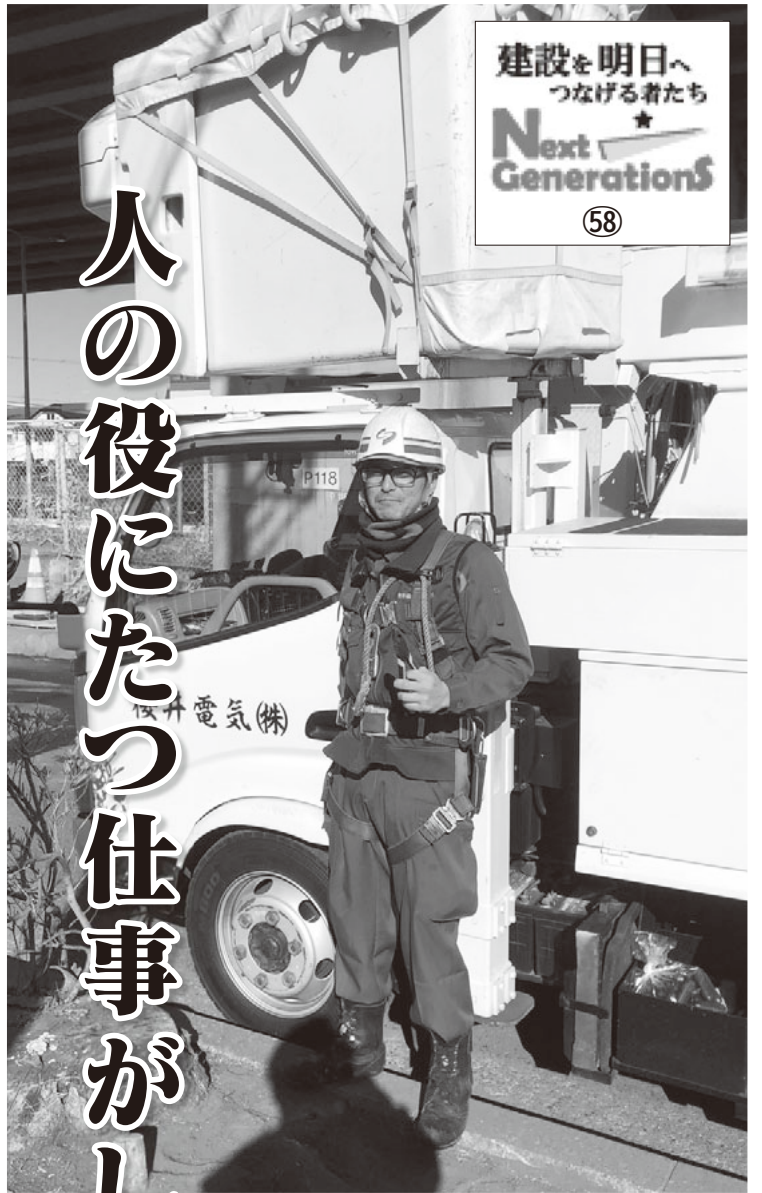
2024春の組織強化拡大月間

支部別拡大目標が出揃う

強くて大きな神奈川士建づくり

年1%実増を勝ち取る支部別の組織拡大目標が出揃いました。年度替わりの春の月間は新卒や転職、独立など人材が流動化します。未組織の仲間を拡大するチャンス到来です。

支部名	12月人員	拡大目標	拡大率
横 浜	1,229	87	7.08%
横 浜 緑	1,533	100	6.52%
南 横 浜	952	65	6.83%
横 浜 西	1,400	100	7.14%
横 浜 中 央	1,340	99	7.39%
横 浜 戸 塚	1,249	100	8.01%
横 浜 鶴 見	1,141	65	5.70%
川 崎	1,630	100	6.13%
川 崎 中 央	1,646	85	5.16%
川 崎 西	918	74	8.06%
横 須 賀 三 浦	3,045	177	5.81%
湘 南	1,173	96	8.18%
大 和	1,397	84	6.01%
厚 木	981	59	6.01%
相 模 原	2,405	162	6.74%
西 相	1,514	77	5.09%
平 塚	1,136	80	7.04%
座 間 海 老 名	924	61	6.60%
茅 ヶ 崎 寒 川	975	59	6.05%
鎌 倉 逗 子 葉 山	555	33	5.95%
合 計	27,143	1,763	6.50%



人の役にたつ仕事がしたい

平塚支部
瀬戸 信也さん
35歳(電工)

大野分会で分会長を務める瀬戸信也さんは、組合に加入して4年目になります。組合に加入した

きっかけは、現在勤務している会社の社長さんからの紹介でした。瀬戸さんが建設業に携わるようになったのは、高校を中退したあと、求人広告を見て今の会社とは別の会社に入社したこ

とがきっかけでした。それ以来、ずっと電気工事の仕事を続けていています。仕事の中心は電柱の移設で、大規模な工事となるため気を使うと瀬戸さんは話します。

現場での悩みは、本当に若い人が少なく、同年代の仲間と出会うことが少ないことだそうです。同じ電気工事でも屋内作業が主な仕事は独立がしやすいので人が集まるそうですが、屋外作業の仕事はなかなか人が集ま

らず、すぐに辞めてしまうので仕事を教えるのが大変だそうです。また、休みが少ないのも悩み、週休二日で残業が無ければ人が集まるのではと瀬戸さんは話します。

現在の会社で班長を務めている瀬戸さんの将来の目標は、40歳を目途に自分の会社を持つことだそうです。しかも何と社長さん公認なのだとか。

ベートでケガをして働けない時に、傷病手当金やお見舞い金を受け取れ、生活の足しに出来たことだそうです。子育てと生活への不安が頭をよぎりましたが、安心して療養できましたと語ります。



また、困ったときにアドバイスをもらえる先輩たちや、相談できる仲間がいることが心強いとも語ります。様々なイベントのお誘いもあるうえ、他の年代の仲間ともつなが

がっていけることが、自分の人生を豊かにしているといえます。

今期から分会長を務める瀬戸さんですが、副執行委員長の濱田さんの助けがあったこそ、任務を果たすことが出来ているといえます。

濱田さんのように仲間を声をかけて活動に参加してもらえよう奮闘したいと展望します。将来の幹部として活躍することを期待しています。



シブプレヒコール上げ行進

怒っている人のデモ行進

パー券・裏金・脱税の腐敗を許さない

神奈川県大運動実行委員会と神奈川県労働組合連合会は1月23日、自民党の裏金問題のすべてを

明らかにすること、能登半島を中心とする大地震で被災者・被災地に寄り添った政治・支援を求めて「怒っている人のデモ行進」を桜木町で開催しました。集会発言に立った神奈川労連の住谷議長は、裏金と脱税事件について、派閥の幹部や議員本人は起訴されず、会計責任者に罪を被せる結果に国民は納得していないとし、国会を解散して信を問うべきと訴えました。



地域の仲間と宣伝行動

生活している「マイナンバーカードは持っている、役所に聞いてもわからないので作るのをあきらめた、保険証を廃止されたら病院に行けない」等々の切実な声を多数聞きまし

大和支部は中部労連や地域の民主団体と協同で、毎月月中旬に大和駅頭で社保と税の改悪に反対する一斉宣伝行動を行っています。昨年12月18日の宣伝行動には、支部から7人が参加者として署名・宣伝活動を行いました。

署名に応えた市民からは「物価が高くて困っている、年金生活で暮らが大変」「消費税をぜひ減税してほしい、食費を切り詰めて生活している」「マイナンバーカードは持っている、役所に聞いてもわからないので作るのをあきらめた、保険証を廃止されたら病院に行けない」等々の切実な声を多数聞きまし

師走の街に生活苦の声々(大和)

大和支部は中部労連や地域の民主団体と協同で、毎月月中旬に大和駅頭で社保と税の改悪に反対する一斉宣伝行動を行っています。昨年12月18日の宣伝行動には、支部から7人が参加者として署名・宣伝活動を行いました。

署名に応えた市民からは「物価が高くて困っている、年金生活で暮らが大変」「消費税をぜひ減税してほしい、食費を切り詰めて生活している」「マイナンバーカードは持っている、役所に聞いてもわからないので作るのをあきらめた、保険証を廃止されたら病院に行けない」等々の切実な声を多数聞きまし



進んで署名する市民

署名が集まったことに市民の不安の高さを実感しました。私たちが安心して医療にかかり、地域医療を守るためにも保険証廃止反対の声を広めていくことが重要です。

市民の不安を実感「横須賀三浦」

昨年12月19日、透き通るような快晴の下、京急汐入駅前ロータリーで税と社会保障改悪反対宣伝行動を行いました。当日は保険証のマイナンバーカード一本化反対を中心にスピーチを展開し、多くの通行人へマイナ保険証の危うさ、現行保険証の大切さを訴えました。マイナ保険証は誤登録や情報漏洩、カードリーダーの不具合などトラブルが続出しており、多くの人が不安を抱えています。1時間の宣伝で51筆の署名が集まったことに市民の不安の高さを実感しました。私たちが安心して医療にかかり、地域医療を守るためにも保険証廃止反対の声を広めていくことが重要です。

京からつろう! 京都市長選支援団派遣 京都市民とつなぐ市政



京建労の平山委員長(前列左から3番目)を囲む仲間

寒風について京建労を支援

京都市長選(2月4日投票)に立候補する福山人さんの推薦をし、共に選挙を戦うと決定した全京建労労働組合の仲間を支援するため、神奈川土建は延べ6日間、41人の支援団を派遣しました。

初めてのマイク 宣伝に挑戦

塩澤 寿夫・湘南支部 湘南支部の仲間3人で特別宣伝隊として本部の宣伝カーでマイク宣伝を行いました。初めての宣伝行動に少し緊張していましたが、京建労の仲間の熱意に背中を押されてマイクを握ることができました。初めのうちは活舌が悪くて四苦八苦しましたが、宣伝原稿の訴えに感化されて次第に声が大きくなりました。宣伝カーで市内を巡る中で、仁和寺の山門の前に景観条例を無視して外資によるホテル建設が進行していることや、外国人に買われた町家が民泊施設にされ、住民が騒音問題に直面していること、観光

用に広げられた歩道が渋滞の原因になっていることなど、市民生活を無視した市政の問題を直接見ることができました。3日間にわたるハードスケジュールでしたが、京建労の心遣いで楽しく行動することができました。歴史ある京都を大切にしたい市民に寄り添う福山人さんの当選を心から願っています。

三度目の正直で 今度こそ勝つぞ

功刀郁子

主婦の会会長 福山人さんの選挙支援で京都に行くのは、18年の府知事選挙と20年の市長選挙に続いて3回目です。左京支部の仲間と一緒に「今度こそ」の思いを宣伝に込めました。支部が一丸となって団結しているからこそ生まれ



応援に応える福山候補(左)

る行動力は、私たちが見習わなければなりません。特に、要求を実現するための選挙活動がシステムとして確立している点は、繰り返しの積み重ねによって培われた実績なのだ実感しました。いつ・どこで・誰か・何をやるのかが継ぎ目なく計画され、確実に実践される様は脱帽です。様々な学びの機会を与えてくれた左京支部の皆さんにお礼を申し上げます。

今月のテーマ

むくみで身体のたるさを 感じていませんか?

寒い季節は身体を動かす機会が減ることで代謝が落ちるため、全身がむくみやすくなくなっています。身体のむくみはたるさの原因にもなりますので早めに解消してしまいましょう。

むくみで 体重増加もある

むくみの症状の一つに体重増加があります。むくみが軽減すれば体重が減る可能性もあるのでお試しください。まずは食

事です。年始はおせち料理の残りなど塩分が多いためむくみの原因となっていて可能性がります。カリウムを摂って余分な塩分と水分を排出します。ほうれん草、小松菜、果物、生姜などがおすすめです。

眠る直前の お酒はむくむ

むくみのために水を制限するのは間違えです。水分は積極的にとりましょう。お酒は飲んですぐ寝るとむくむので寝る直前まで飲んではいけません。飲み終わってから睡眠まで2時間はあけるようにしましょう。1日の終わりは湯舟につかり身体をあたためてから寝ましょう。睡眠の質もぐっと上がります。

下半身の刺激で 代謝アップ

代謝アップのためには運動が必要です。ウォーキングや下半身の筋肉を刺激するようなスクワットやかかとの上げ下げなどでふくらはぎを刺激しましょう。ストレッチや関

湘南支部 相原りんこさんと政策協定

湘南支部は藤沢市長選挙(2月18日投票)に立候補する相原倫子さんと政策協定を交わして共



握手を交わす相原さん(中央)と光島委員長(右)

に勝利を目指します。1月28日の支部旗びらきで協定書への調印式を行い、建設労働者の要求を市政に活かす政治への転換を実現します。光島委員長は旗びらきに参加した仲間にも市長選挙への協力を訴え、公契約条例の制定、住宅リフォーム助成制度を実施させ、仲間が安心して働き続けられる藤沢市をつくらうとしました。

技術センターだより

資格講習会のご案内

神奈川土建の講習

- 有機溶剤作業主任者技能講習 (受講料: 14,000円、休憩を除く13時間講習) 3月17日(日)~18日(月) 会場: 建設プラザかながわ
- 自由研削砥石の取替え等業務 特別教育 (受講料: 8,000円、休憩を除く6時間講習) 4月7日(日) 会場: 茅ヶ崎寒川支部
- 足場の組立て等作業主任者【能力向上】教育 (受講料: 8,000円、休憩を除く7時間講習) 4月21日(日) 会場: 川崎中央支部
- 熱中症予防労働衛生教育 指導員・管理者 (受講料: 6,000円、休憩を除く4.5時間講習) 4月21日(日) 会場: 横浜戸塚支部

神奈川建設労連の講習

※支部を通じて神奈川県連に申込みして下さい。

- 玉掛け技能講習 (受講料: 29,000円 資格保持者25,000円) 3月6日(水)~7日(木) 会場建設プラザかながわ
- 車輛系建設機械の運転技能講習 (受講料: 47,000円) 3月12日(火)~13日(水) 会場 学科: 建設プラザかながわ 実技: 教習機関

その他の提携講習機関

nextPCT (旧: IHI技術教習所) コマツ教習所 PEO建機教習センター (旧: 日立建機教習センター) 日建学院 総合資格学院 技術技能講習センター等、詳細は各支部窓口にお問い合わせください。

青年部マル得援助金のお知らせ

青年部加入者の「マル得援助」の対象に「マル得資格取得祝金」に対応する国家資格等の受験料も加わりました。受験料の払込証または領収書を添付して申請を行ってください。

申し込み、問合せは所属する支部事務所へ

- ☆写真1枚(縦3cm×横2.4cm)を用意。無帽、無背景、上三分身、頭髪を含め顔、体を写真内に収める。(顔、髪、顎の見切れは受付不可)
- ☆公的機関の発行した身分証明書で氏名・住所・生年月日の確認をします。
- ☆日程変更や中止になる場合もありますのでご注意ください。
- ☆無断欠席、当日のキャンセルによる受講料の返還には応じかねます。
- ※募集の締切りは開催日2週前の平日です。申請書・写真・添付資料、受講料を準備して支部で申し込みをし、支部・単組は速やかに当センター提出してください。
- ※作業主任者講習、職長・安責教育、準備講座、JW-CADの申し込みには、労働者の場合は雇用保険被保険者資格取得等確認通知書、一人親方は労災保険加入証のコピー添付と、番号の申請書記入。また、最終学歴の記入をお願いします。